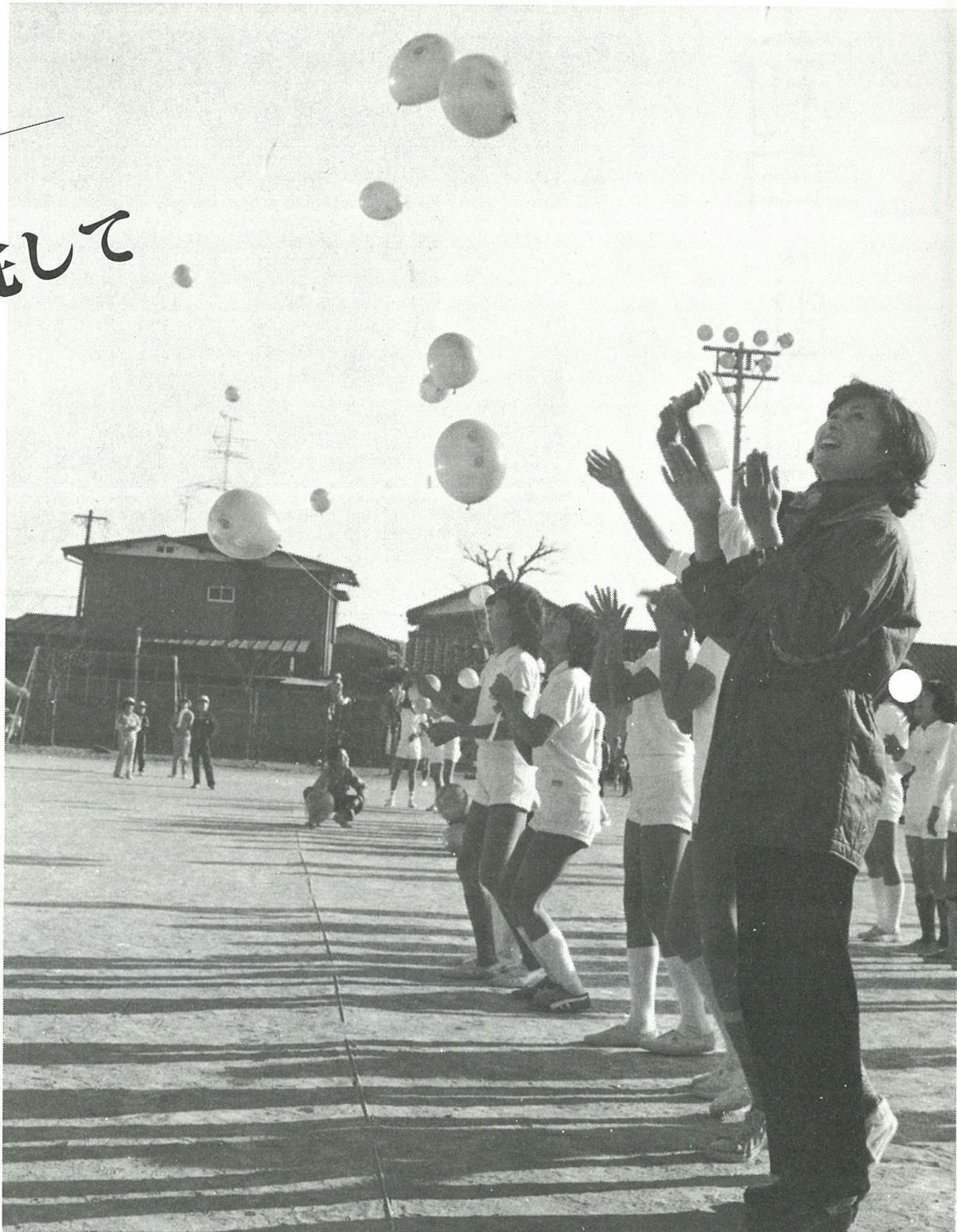


- 国土利用・町計画決まる……2-5
- 生まれ、交通事故……6-9
- 成人病検診結果まとまる……10-11
- 中川辺の中井に道路と下水路……12
- 農作物集出荷場を建設……13
- まちかど……14-15

# 夢 風船に託して

西小で二月十二日、「卒業を記念して親子で風船を上げる会」が開かれ、六年生児童と父母が校庭で、大空に向けて一斉に百二十個の風船を放しました。この催しは去年に続いて二度めで、中学校へ上がる子供たちの夢や抱負を風船に託そうと開かれたものです。

「中学校へ入ったらいっしょうけんめい勉強します」「友達と仲よくします」などと希望や誓いの言葉を書いた紙を風船にくくり付け、六年生八十二人と父母らが号令とともに空へ放しました。子供たちの夢を乗せた風船は、おりからの風に乗って、高く舞い上がりました。



先ごろ開かれた定例町議会で、国土利用・町計画が決められました。国土利用計画法に基づいて定められる町域の土地利用に関する計画で、町総合開発計画（基本構想）に沿って策定されました。計画では昭和65年を目標に地域別、利用区分別の土地利用の基本方向、整備施策などを打ち出しています。

# 国土利用・町計画決まる

## 土地の有効使用目指す



四十・七平方<sup>キ</sup>の町土はわたしたちのかけがえない財産。限られた土地を有効に使うため国土利用・町計画が策定された

# 生活環境との均衡を図る

## 「豊かな住みよい町」基本に

### 公害防止などに配意

わたしたちの町の面積は、四十・七平方<sup>キ</sup>。これだけの広さの土地が、現在から将来へかけてのわたしたちのための限られた資源であり、また生活、生産のための共通の基盤でもありません。限りある町土を有効に使う

ため、健康で文化的な生活環境とのつり合いをとりながら「明るく豊かな住みよい町づくり」を基本理念とした土地利用を進めなければなりません。

こうした観点に立つて適切な町土利用を図るため、農地、森



農業経営安定のためほ場整備を進め優良農地を確保（中川辺で）

林など次の区分別の土地利用の基本方向に沿って、計画的な調整を行います。この場合、公害の防止、自然環境の保全、治山・治水などに気を配ることはもちろんです。

#### 農地

▽農業経営安定のため農地を確保し、ほ場整備、農業用・排水施設の整備を進め、その高度利用を図る。

▽農業以外の土地利用との調整を図りながら無秩序な農地転用を抑え、優良農地を確保する。

#### 森林

▽木材生産機能と町土保全、自然環境保護などの役割が果たせるよう必要な森林を確保する。

▽木材生産能力の高い森林は林道の整備を進め、利用度の少ない森林は地域計画に基づいて人工造林を積極的にを行い、機能の高度化に努める。

▽他目的への転換については、環境保全、周辺の土地利用状況を考え、総合的な調整を図る。

#### 河川など

▽自然環境の保全に気を配り、河川がはらんするおそれのある地域の安全確保と農業用・排水路の整備に必要な用地の確保を図る。

#### 道路

▽環境の保全に気を配りながら、国・県・町道の整備に必要な用地を確保する。

▽農林業の生産性向上と農林地の適切な管理のために欠かせない道路用地を確保する。

#### 住宅地

▽人口の増加、世帯構成の変化などに対応した望ましい居住水準の維持を目指し、生活関連施設の整備を進めながら、必要な用地の確保に努める。

#### 工場用地

▽町民所得の向上と就労機会の増大を図るため、環境保護に注意しながら、工場誘致に必要な用地を確保する。

#### その他

▽文教施設、公園緑地、厚生福祉施設などの公共施設用地は、環境の保全に気をつけて、必要な用地を確保する。

▽保安林、砂防指定地など防災機能を有する用地は、計画的な保全・確保を図る。

▽国定公園など自然を保護・利用するための用地は、優れた景観を守るためにとくに配慮しなければならない用地の計画的な保全・確保を図る。

# 将来人口前提に推進

## 65年に一万千五百人見込む

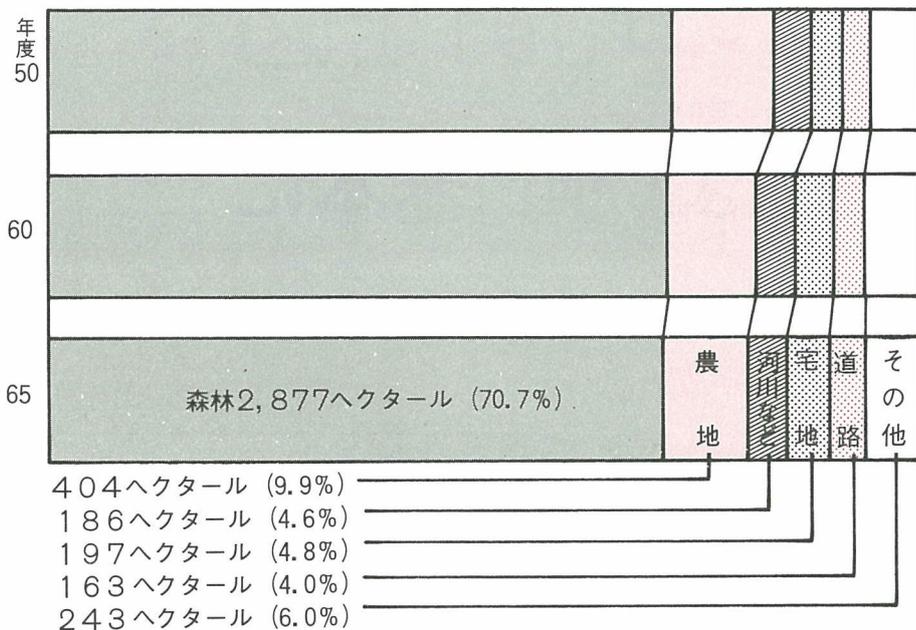
町土の利用に関して基礎的な前提となる人口と普通世帯数は、町土の利用に関して基礎的な前提となる人口と普通世帯数は、それぞれ一万一千五百人、二千九

百世帯に達するものと見込んでおり、この数字に基づいて国土利用・町計画を進めます。

計画では町内を川辺・上米田・下麻生地域の三つに分け、それぞれの地域の六十五年想定人口を▽川辺地域▽七千六百人▽上米田地域▽二千八百人▽下麻生地域▽千百人——としています。各地域に属する地区は次のとおり。

▽川辺地域Ⅱ上川辺、石神、中川辺、西栃井、下川辺、鹿塩  
 ▼上米田地域Ⅱ下飯田、福島、比久見、下吉田  
 ▼下麻生地域Ⅱ下麻生

利用区分別目標面積



### 地目別に目標面積を定める

町土の利用区分は農地、森林、宅地などの地目別区分とし、それぞれの目標面積は、将来人口を前提に区分別の必要な土地面積を予測し、町土利用の実態との調整を行って定めます。

利用区分ごとの六十五年目標面積は次のとおり。

**404**  
ヘクタール  
農地

川辺地域での国道バイパス建設、住宅地および公共施設用地への転換、上米田地域での主要地方道の整備、全地域でのほ場整備に伴う農業用・排水路の整備などで約七十一ヘクタール減少し、四百四ヘクタール。

**2,877**  
ヘクタール  
森林

川辺地域での国道整備、上米田地域での主要地方道、林道整備、両地域での工場用地への転換などで約四十ヘクタール減少し、二千八百七十七ヘクタール。

**163**  
ヘクタール  
道路

川辺地域での国道バイパス建設、上米田地域での主要地方道、林道整備、全地域での町道、農道整備により約三十九ヘクタール増加し、百六十三ヘクタール。

**197**  
ヘクタール  
宅地

住宅地は川辺・上米田地域を中心に約三十四ヘクタール増え百二十六ヘクタール。工場用地は両地域で約十三ヘクタール増え三十五ヘクタール。事務所、店舗などは川辺地域を中心に約七ヘクタール増え三十六ヘクタール。合計百九十七ヘクタール。

**186**  
ヘクタール  
河川など

全地域にわたるほ場整備に伴う農業用・排水路の整備および河川の改修などにより十一ヘクタールほど増加し、百八十六ヘクタール。

**243**  
ヘクタール  
その他

川辺地域での公共施設整備、上米田・下麻生地域での公園整備などにより約七ヘクタール増加し、二百四十三ヘクタール。

# 工業導入策を施す

## 土地の有効利用に向けて

利用区分ごとの面積目標を達成するため、次のような措置を施します。

▽地域の均衡ある発展を進めるため、それぞれの地域の自然・社会・経済・文化的条件を生かしながら、総合的な環境整備を図る。

▽土地の有効利用を促すため、交通網の整備や生活環境施設、社会福祉施設、教育施設の整備、農業基盤の整備などを積極的に進めるとともに、工業導入、観光開発などの策を施す。

## 水質守るため 排水規制強化

▽環境保護のため、開発行為については環境に与える影響を調査するなど計画的な調整を進め、土地利用の適正化を図る。

▽飛騨川などの水質、景観を守るため、宅地造成や工場立地については排水などの規制を強め、環境の保全に努める。

▽環境保護と公害防止のため、都市計画法に基づく用途地域の指定に沿って住居・工場混在地域を解消し、土地利用の純化に

適正で計画的な土地利用を図る。

## 無秩序な農地 転用を抑える

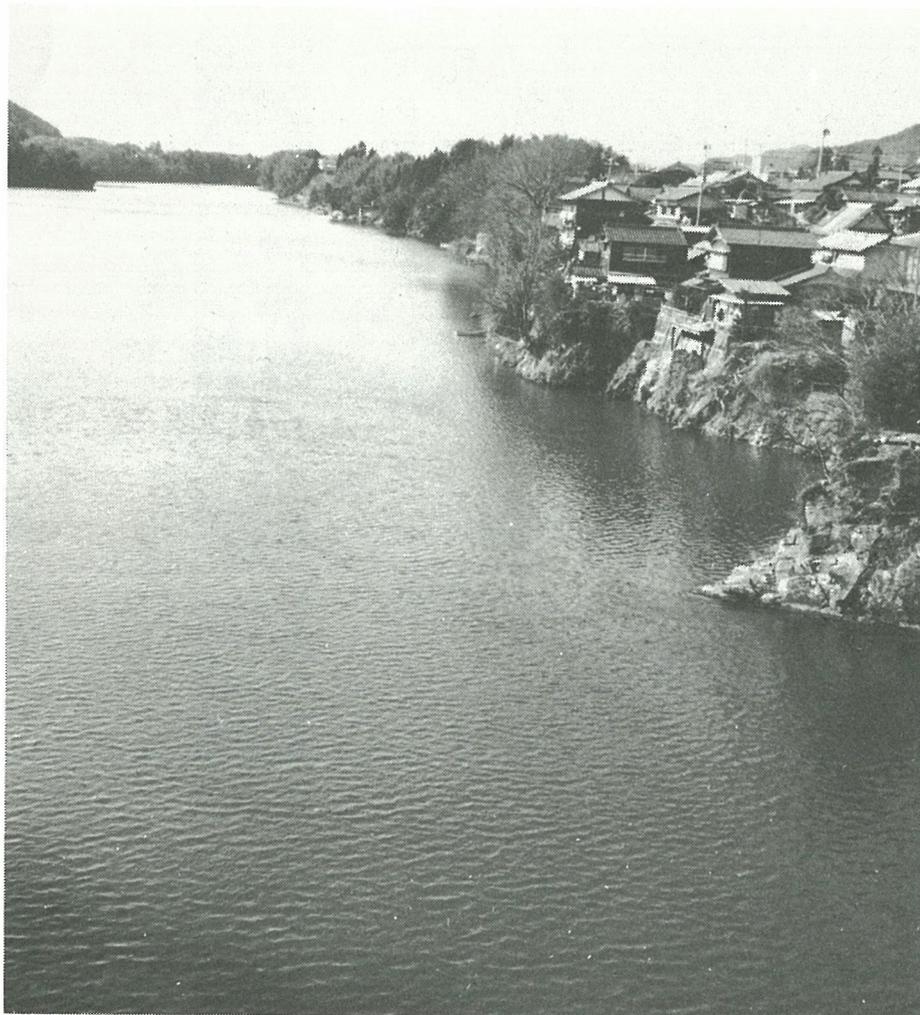
▽農地転用は、食糧生産の確保、農業経営の安定などに注意

▽町民の生活の安全を守るため、河川の改修、防災えん堤の建設、急傾斜地の崩壊防止対策を進める。住宅密集地の整備に当たっては、防災面に気を配り、

▽森林の他目的への利用転換は、木材生産機能の増進、環境の保全、災害の防止などに気を配り、周辺の土地利用との調整を図りながら行う。

▽保安林は、町土保全、水源維持などの公益的機能の維持・増進のため、他の用途への転換はしない。

▽林道の整備などにより生産基盤を充実するとともに人工林



土地利用に当たっては水質保全など環境保護に力を入れることがたいせつ（飛騨川橋から飛騨川下流を望む）

の拡大を図り、森林機能の増進に努める。

▽住宅地については、良好な環境と望ましい居住水準の達成を目指し、必要な用地を計画的に確保する。

▽工場用地については、自然環境や地域社会との調和、公害の防止などに配慮し、計画的に工場立地を図る。

▽公共施設用地やレクリエーション施設用地は今後の需要に対応して、各地域の実態に合った配置と必要な用地確保を図る。

## 土地の投機的 取引をなくす

▽町の土地利用に関しては、国土利用・町計画を基本とする。また県土地利用基本計画、町総合開発計画（基本構想）にのっとって正しく合理的な土地利用が図れるよう、次の関係法令を適切に運用する。

〈関係法令〉中部圏開発整備法、都市計画法、農業振興地域の整備に関する法律、森林法、自然公園法、県自然環境保全条例、その他の土地利用に関する個別の土地利用関係法令

▽国土利用計画法に基づく土地取引規制を正しく運用し、投機的取引の排除、地価高騰の抑制を図る。

# 止まれ！交通事故

## 一人一人の心がけがたいせつ

県下では今年に入って交通事故が多発、二月十四日現在で二十二二人（昨年同期比五人増）と、年間百九十五人の死者を出した一昨年とほぼ同ペースです。春は行楽や新入学（園）などで交通事故の多発が心配される季節。わたしたち一人一人が事故防止に細心の注意を払いたいものです。

### 町内では昨年死亡事故2件

昨年町内では、三十九件の人身事故が発生、死者二人を出したほか、五十三人が重軽傷を負

っています。このうち町民の関係した事故は三十三件で、二十八人が死んだり、けがをしたりしています。

事故の発生場所を地区別にみると、最も多かったのは中川辺の十件で、重傷が四人、軽傷が

十二人でした。そのほかの地区別内訳は次のとおりです。

- ▽上川辺 七件（軽傷十人）
- ▽下麻生 五件（重傷二人、軽傷六人）
- ▽福島 二件（重傷二人、軽傷四人）
- ▽西栃井 二件（死亡一人、軽傷四人）
- ▽下川辺 四

件（死亡一人、重傷二人、軽傷四人）

- ▽石神 二件（軽傷二人）
- ▽比久見 一件（重傷一人）
- （左ページグラフ参照）

鹿塩、下飯田、下吉田の三地区では昨年、人身事故は一件もありませんでした。

事故原因は、前方不確認が十二件でトップ。以下▽わき見による追突七件▽一時停止違反、信号無視、後方不確認など各三件——と続いています。

一方、加茂署管内での昨年中の人身事故は二百六十九件で、死者七人、負傷者三百五十七人を出しました。

### 今年県下では犠牲者が激増

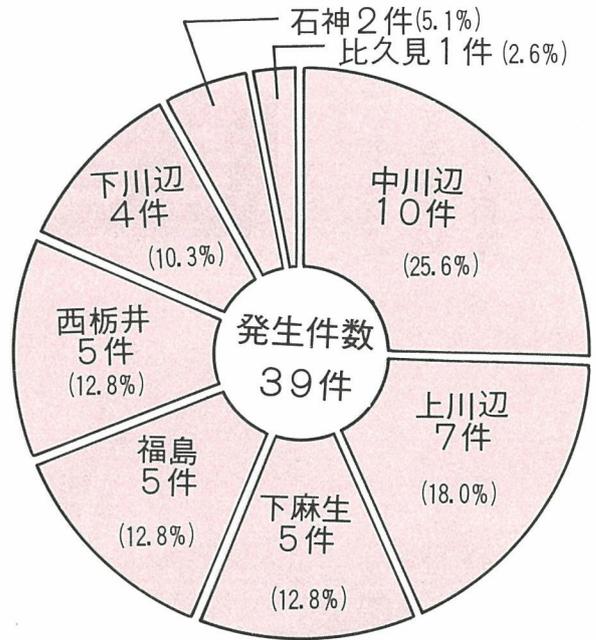
県下での人身事故は六千六百九十九件で、死者百六十人、負傷者八千四百四人。一昨年と比べて件数、負傷者は増えましたが、死者は三十五人、一八％の減で、昭和三十三年以来の少ない死者数になりました。

ところが今年に入ってから死亡事故は急激に増え始め、二月十四日現在で昨年同期に比べて五人多い二十二二人。とくに一月は、昨年同期の二倍強に当たる十六人の死者を出し、二百十三人もの死者があった昭和五十年と同じハイペースでした。



残がいと化した事故車の群れ。悲惨な交通事故をなくすには一人一人の心がけがなによりたいせつ（中川辺で）

### 地区別事故発生状況 (昨年)



## 死亡事故抑止目標に

こうしたことを踏まえて県警では、今年の重点目標の一つに「交通死亡事故の抑止」を掲げ、目標達成に向けて総力を挙げています。若者の暴走運転や飲酒運転などによる事故が多いことから、悪質・危険な違反の取り締まり、暴走族の徹底的検挙、シートベルト着用運動の推進——などを進めます。

四月六日から十日間にわたって行われる「春の全国交通安全運動」では▽歩行者とくに子供

### シートベルト 着用の習慣を

死亡事故は、その大多数がシートベルトを締めていれば命を失うことはなかったと思われま

す。シートベルトの効果を認識

の事故防止▽自転車、原付自転車の安全利用促進▽安全運転の確保とくに無謀運転の防止——の三つを重点に、強力な活動を展開することになっています。

「車に乗ったらまずベルト」を合言葉に、着用を習慣づけたいものです。

子供の不注意による事故も増えています。子供は将来のドライバーでもあります。お母さんがたが中心になって、交通ルールをしっかりと身につけさせてください。

交通事故をなくすには、わたしたち一人一人の自覚が何よりたいせつです。ふだんから家庭や職場などで、飲酒運転や暴走運転の追放などを話し合い、安全で安らぎのある車社会を実現したいものです。

## 子供の事故防ごう

### とくに新入学園児に注意

春は、子供の交通事故が心配な季節です。とくに行動範囲が広がったり、自転車を使い始めたりする新入学(園)児については、これまで以上に注意が必要です。今年町内の小学校、保育園へ入る子供は三百二人。この子らが元気に通学(園)できるよう、わたしたちの手で事故から守ってやりたいものです。

### 行動特性を知ろう

子供を交通事故から守るため

には、次のような子供の特性をよく理解する必要があります。▽一つのことには注意が向くと、周りのものは目に入らなくなる。▽物事を単純にしか理解できず、考え方も自己中心的になりがち。自分が黄色い旗を挙げれば、車は必ずとまってくれるものと思ひ込みやすい。

▽行動に應用が利かない。いつも通る道では交通規則が守れても、知らない道では守れない。▽「危ないよ」とか「注意し

### 具体的な指導必要

子供の交通事故を防ぐには、以上のような特性を知ったうえで、次の点を日常生活の中で具体的に指導していくことがたいせつです。

▽通学(園)時間に合わせて、保護者と児童が通学(園)路を何回も通り、信号機や道路標識

の見方、横断歩道の正しい渡り方を教える。

▽寝る前に翌日の準備をすませるよう習慣づける。

▽帰宅後、遊びに行ってもよい範囲や帰宅時間などを決め、しっかりと守らせる。

▽自転車を利用させる場合は、年齢、体力、能力などを考えて体に適したものを選ぶ。乗るときは必ず点検するよう指導する。

▽自転車はまず、空き地などで安全な場所で、正しい乗り方、交差点の渡り方をじゅうぶん教えてから、徐々に道路になじませる。自転車に乗ってもよい区域、時間などを決め、約束したことは必ず守らせる。

### 二男の交通指導に長男もひと役に

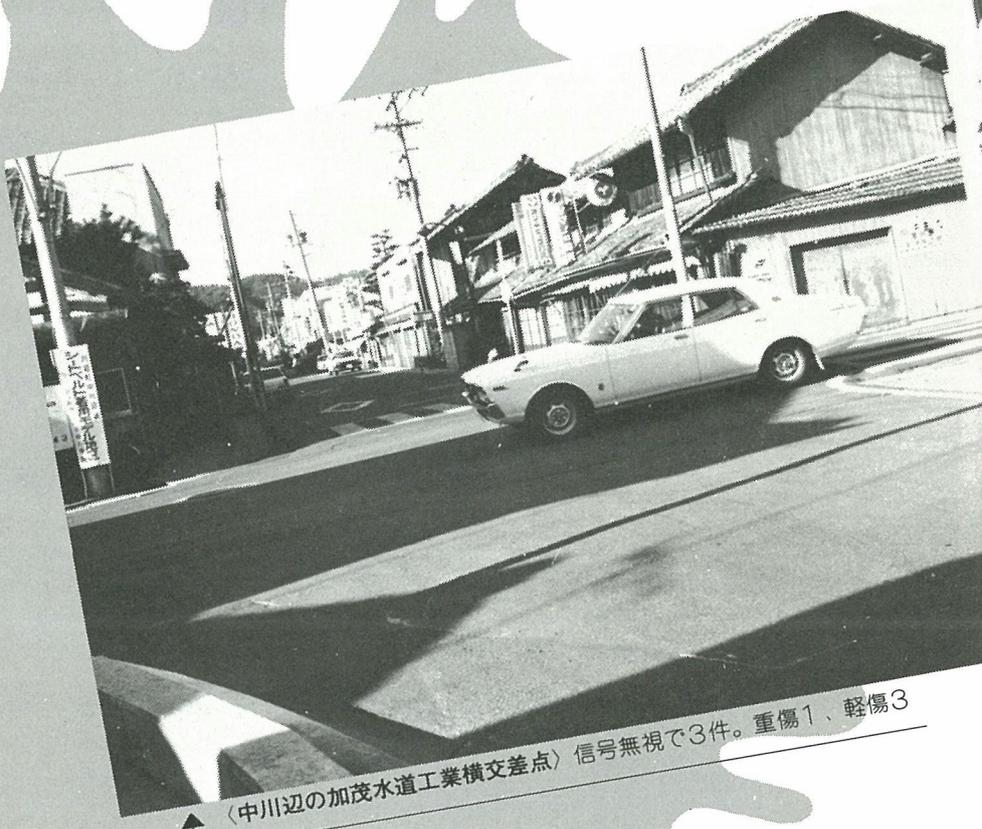
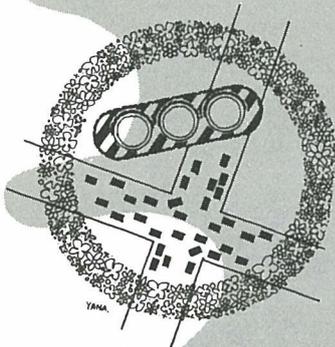


井藤美保子さん (34歳・西栃井)

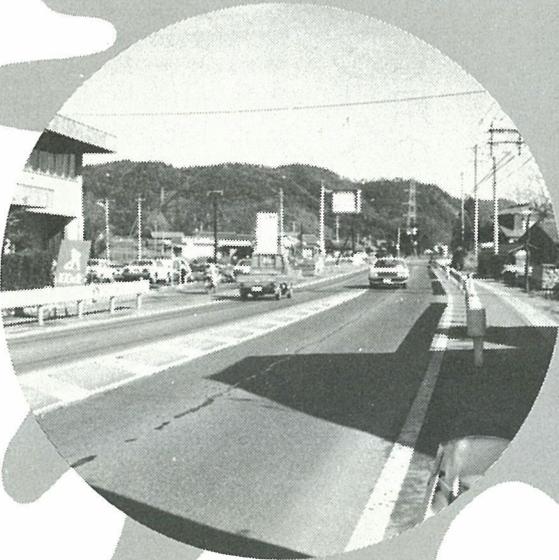
二男が今年小学校へ入学します。通学路の途中に国道があるので、ちゃんと横断歩道を渡るように教えています。小学校六年生の長男にも、弟と買い物に行つたとき、信号の見方などを教えてやるように指導しています。

去年一年間の主な交通事故発生場所を写真で紹介します。同じ所で何度も事故が起きています。慣れた道に新たな注意を。

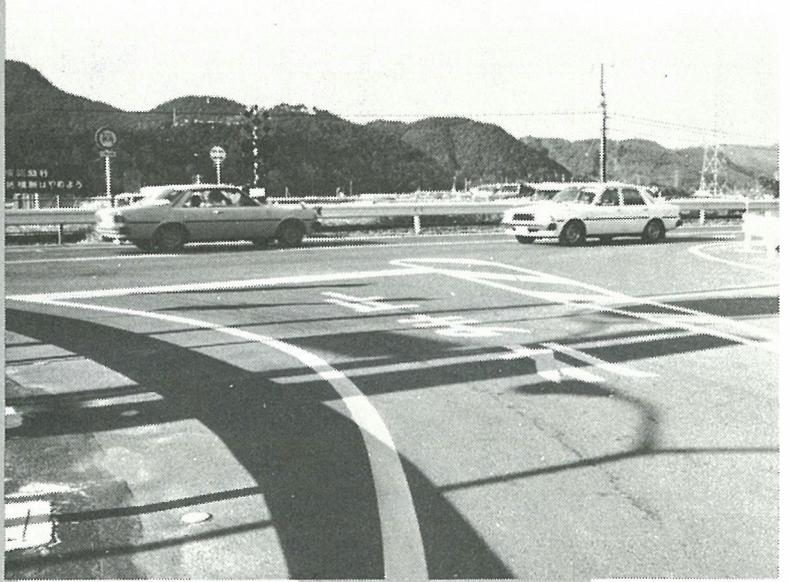
# ここでこんな事故が



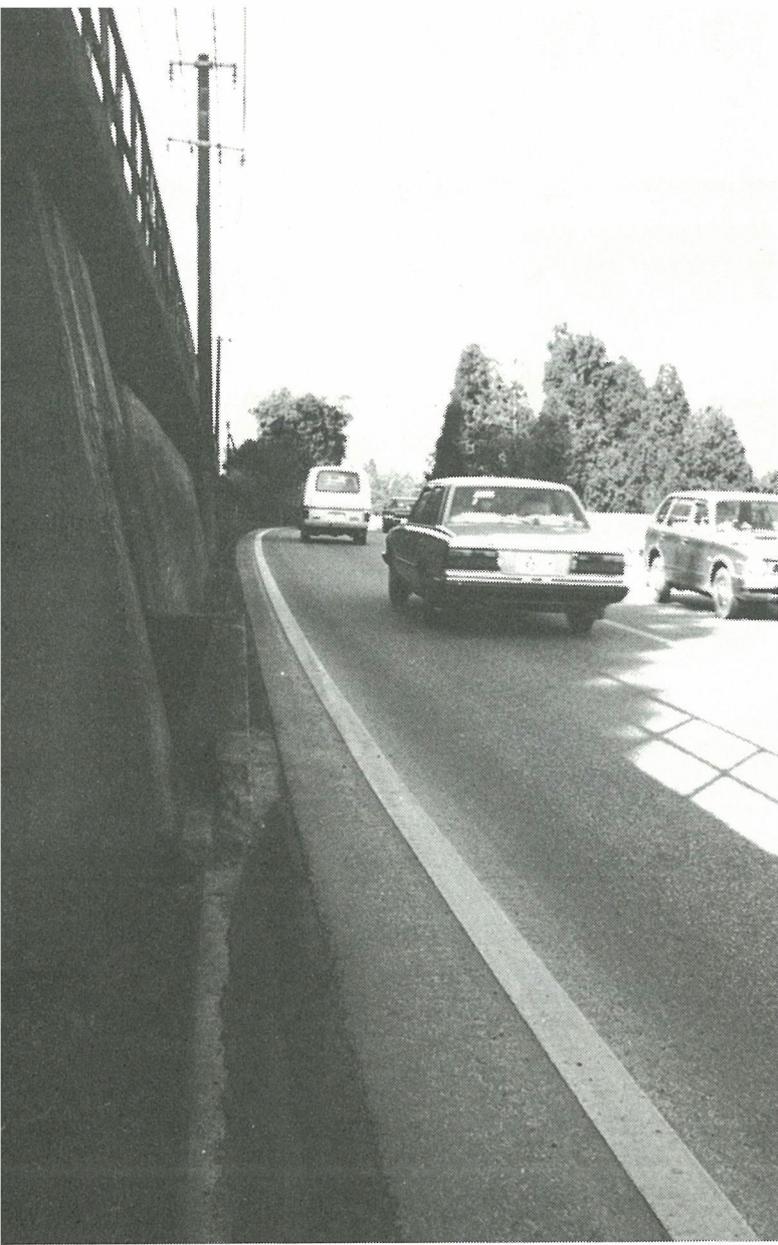
↑ 〈中川辺の加茂水道工業横交差点〉信号無視で3件。重傷1、軽傷3



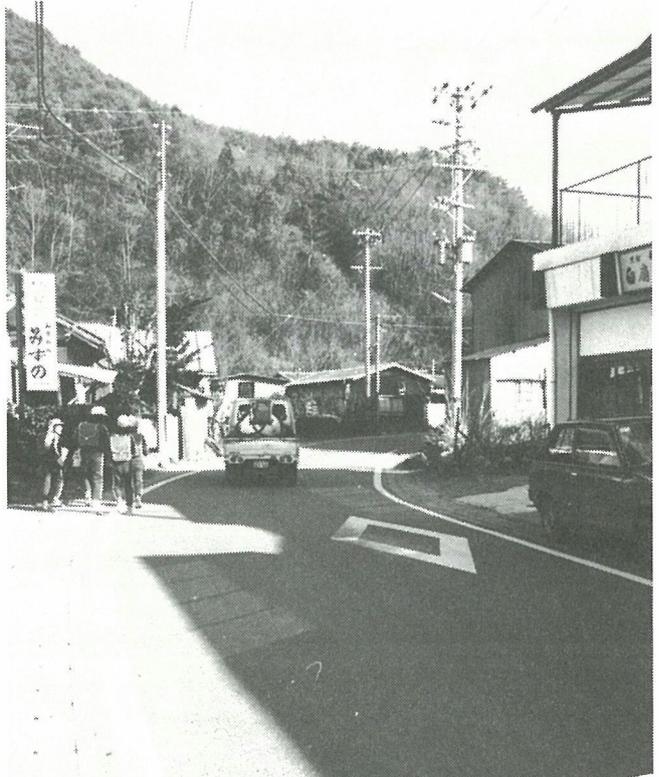
↑ 〈中川辺の可茂消防川辺出張所前国道〉安全速度不保持、ハンドル操作不適、動静不注視で2件。重傷1、軽傷1



↑ 〈西栃井の羽黒石油横交差点〉前方不注視で1件。死亡1



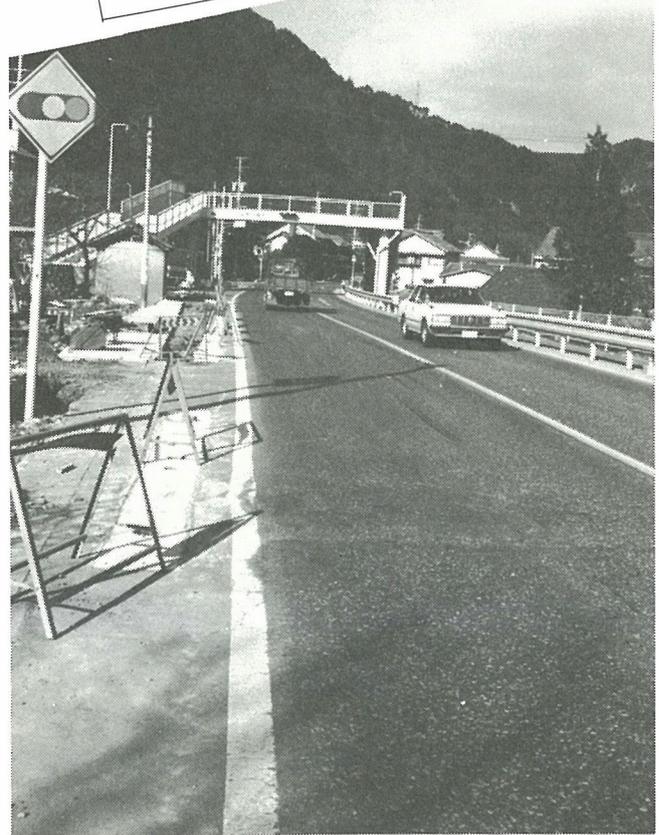
〈下川辺の国道〉前方不注意などで3件。死亡1、重傷1、軽傷3 ↑



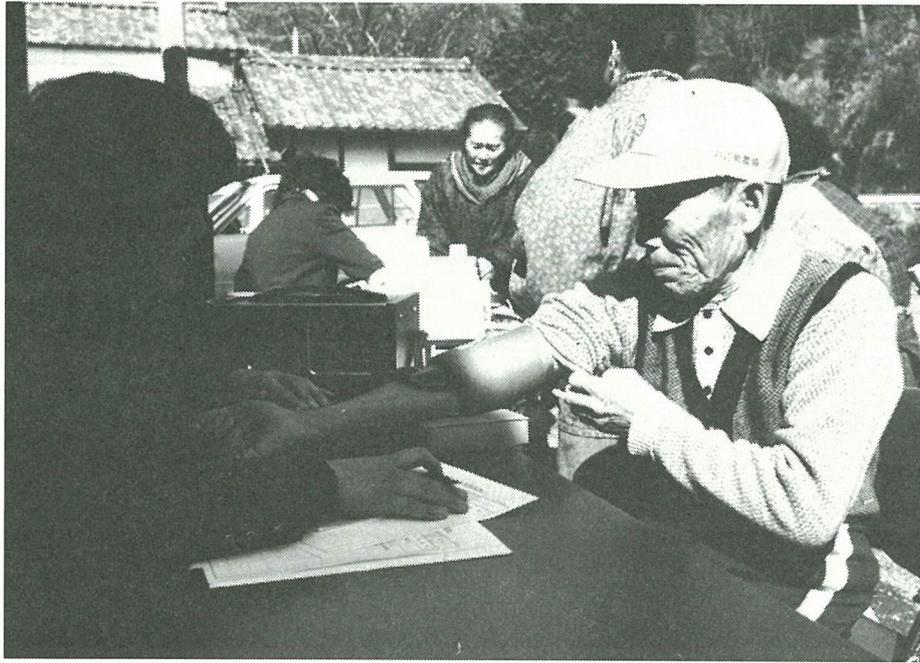
↑ 〈福島山川橋東主要地方道恵那一川辺線〉  
酒気滞り運転などで2件。重傷2、軽傷1



↑ 〈中川辺の丸高石油前国道〉前方不注意で1件。重傷1



↑ 〈下麻生の国道〉わき見運転などで5件。重傷2、軽傷6



成人病と深いかわりを持つ血圧。検診に参加して血圧の自己管理を（鹿塩公民館で）

# 血圧

## 自己管理が決め手

### 検診受けて成人病を予防

昨年行った成人病検診の血圧値に関する調べが、このほどまとまりました。ふだんから自分の血圧に関心を持ち、成人病予防の一助としたいものです。

町では昭和五十一年度から成人病検診を始め、今年で六年めになりました。五十四年度から「全国農村健康管理システムモデル地区」に指定され、モデル活動の一環として、本年度からコンピューターを使った検診体制をとりました。

#### 50%下回った 男性の出席率

成人病検診の対象となるのは三十五―六十四歳の全町民。検診に先立って対象者に出欠票を配り、職場などでの受診者を除いた実対象者数を出したところ、出席予定者は千四百六十二人、男性四百六十九人、女性九百九十四人）となりました。

このうち実際に検診に出席した人は九百二十五人で、出席率は六三・二％でした。男女別では、男性百九十三人（出席率四一・二％）、女性七百三十二人（同七三・六％）。男性の出席が予定者の半分以下にとどまっています。



結核はまだ生きている。早期発見、早期治療のため必ず住民検診を（福島で）

## 去年は27人が全快

### 町の結核患者

#### 必ず治ることを実証

おり、結核は必ず治るということを実証しています。

#### Aさんも社会復帰

そのうちの一人、Aさんは、一家の大黒柱。住民検診で精密検査が必要となりましたが受けられず、翌年また同じ診断を受けました。そこで検査をしたところ、家庭療養では取まらないほどになっており、すぐに入院しました。そして五年後のいま、Aさんは晴れて全快し、社会復帰を果たしました。

昨年一年間の町の結核患者調べがこのほどまとまりました。それによると、昨年中に結核が治った人は二十七人（男二十人、女七人）で、最近では例を見ない治癒数でした。この中には長期間治療を受けたかた、住民検診で発見され入院したかたなども含まれています。

五年間苦勞をともにしてきた奥さんは「結核とわかったときにはがく然としましたが、治ったのでほんとうによかったと思っています。本人はもちろん家族もホッとしました。まだなんとなく不安も残っていますが、これからは検診を

地区・男女別に見た出席率は、下麻生の女性が九一・一％で最も高く、中川辺の男性が一四・八％で最低でした。中川辺は検診場所が近く、しかも二日間にもわたって行いました。それにもかかわらず出席率が極めて低かったのは、たいへん残念です。

### 平均血圧値は望ましい結果

血圧値の結果は、最高血圧の平均が男性一二六・三、女性一一一・九、最低血圧が男性七五・三、女性七二・六で、いずれも男の人が高くなっています。しかし成人病検診では健康な人を対象にしていることから、平均血圧としては望ましい値が出ているといえます。

男女・年齢別の平均血圧値を見ると、男性は受診者が少ないためか各年齢層ごとにばらつきが見られます。半面、女性は最高・最低血圧ともに年齢が上がるにつれて上昇する理想的な形を示しています。

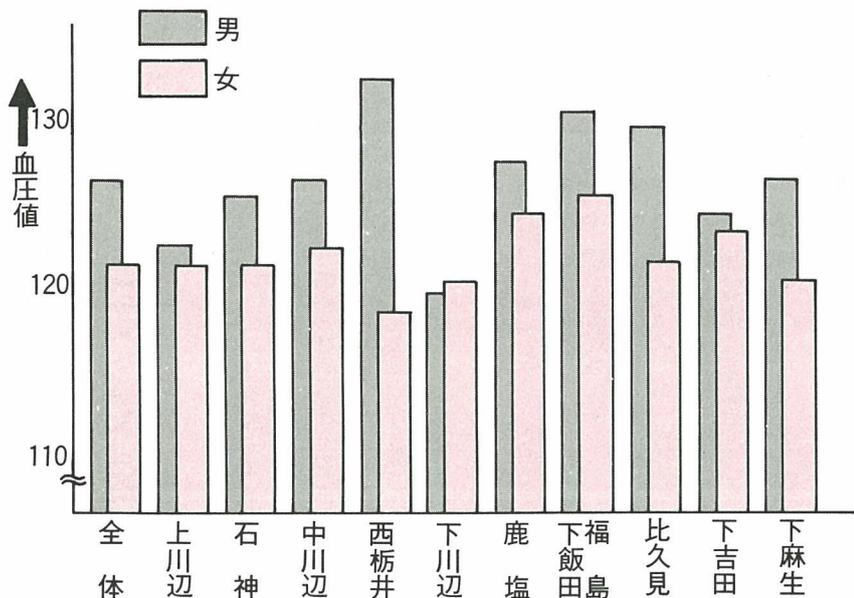
地区別平均値は、男性については受診者が十人にも満たない地区があるので説明を省略します。女性は各地区とも平均しており、とくに高かったり低かったりするところはありませんでした。(グラフ参照)

### 要観察者らに 対し減塩指導

町の検診では血圧の標準値を定め、それに基づいて▽健康▽要観察▽要注意▽要治療——の四段階に分けています。このうち「要観察」「要注意」については二次検診として心電図・眼底・血液(中性脂肪、コレステ

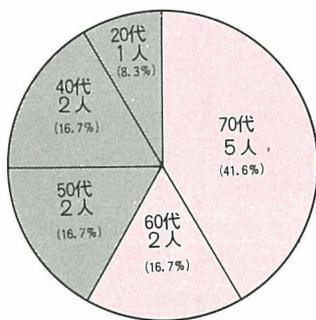
ロール)検査を行い、医師の診断によって最終的な判定をしています。その結果「要観察」「要注意」と判定されたかたに対しては、減塩指導を中心とした血圧教室を開きました。血圧は自己管理がしやすいものです。成人病検診、健康相談などの機会をとらえ、日ごろから自分自身の健康についてじゅうぶんに注意したいものです。

#### 地区別最高血圧平均値



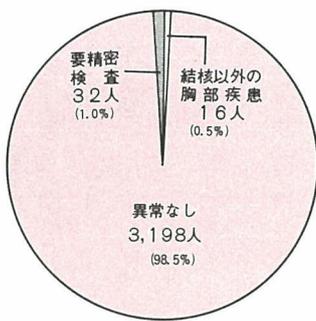
### 新規登録者は12人

このように治った人がたくさんいた反面、新しく結核が見つかった人もいます。昨年は十二人(男八人、女四人)が患者として新たに登録されました。このことから、結核はまだまだ「生きています」ということがわかります。新規登録者を年齢別に見ると、六十、七十代の人が半数以上を占め、高齢者の発病がめだっています。(左グラフ参照)



### 高齢の男性は注意

昨年十二月末現在の患者数は、新規登録を含めて四十六人(男三十人、女十六人)。男性が女性の二倍近い値に上っています。年齢別に見ると



### 検診で早期発見を

昨年十一月、十二月に行った住民検診は、三千二百四十六人のかたが受けました。その結果、精密検査が必要となったかたは三十二人(男十八人、女十四人)、結核以外の胸部疾患を指摘されたかたが十六人ありました。(左グラフ参照)精密検査は三十二人全員が受け、幸いなことに結核と診断されたかたは一人もありませんでした。精密検査を受けない人が毎年二、三人はあり、しかもその中から患者が見つかるということがよくあります。今回はほんとうにうれしい結果でした。検診は進んで受け、早期発見、早期治療に結びつけたいものです。

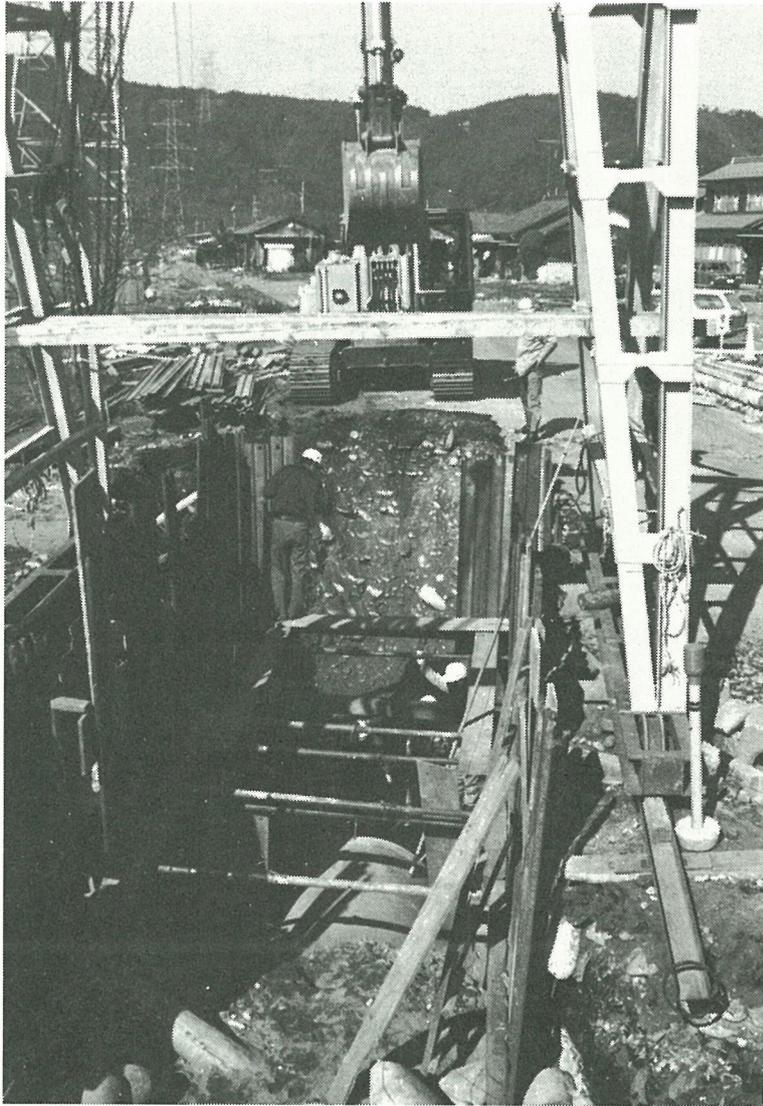
# 水はけの悪さ解消

## 国道41号との 連絡も便利に 中井に道路と下水路

中川辺

中川辺の中井地区でこのほど、道路と下水路の新設工事が始まりました。工事が完了すれば、水はけの悪さと国道41号線への連絡の悪さから不便を強いられていた同地区の長年にわたる悩みが解消するわけで、地元の人たちは大きな期待を寄せています。

中井地区は石神に隣接した地域で、約四十戸の民家が立ち並んでいます。周囲と比べると土地が低く、水はけも悪いため、ちよつとの雨で水びたしになるところが各所にありました。また国道との直結道路がなく、連



国道との連絡の悪さと水はけの悪さ解消を目指して始まった道路と下水路の新設工事（中川辺中井地区で）

絡道路は地区の中央を走る町道だけ。わざわざ大回りをしなければならず、万一火事などの災害が起きたときに手早い対応ができないと、地区の人たちに大きな不安を与えていました。

### 1月中旬から工事

このため道路と下水路の新設は地元の人たちの長年の望みでした。とくに同地区に民家が増え始めた十年ほど前からは、願いはいつそう切実になり、町へも再三にわたって陳情が寄せられるようになりました。

これを受けた町では、同地区に道路と下水路の建設を決め、一昨年から用地関係者を集めて何度も説明会を開きました。昨年暮れまでに地主の了承を取り付け、今年一月中旬から工事にかかりました。

### 地区の悩みを一掃

地域防災を大きな目的とする道路は、長さ三百五十メートル、幅四

一六・五メートルの本舗装。同地区飛騨川べりの教員住宅前から中川辺団地を通り、国道41号線までの東西を結びます。

下水路は、本管に直径八〇―一二〇センチのパイプを使用。主管を新設道路の下に埋め、周辺に枝管を延ばします。道路両側に側溝を取り付け、排水を飛騨川へ流すようにします。

道路の完成によって、同地区と国道との連絡がグンとよくなり、火事などが発生しても早期に手を打つことができるようになります。また下水路が完成すれば、これまで雨期などには水はけが悪くて不衛生になりがちだった同地区の悩みが一掃されることになるわけです。

### 58年度完成目指す

今後順次工事を進め、道路と枝管を除いた下水路が完成するのは、五十八年度になる見通し。総事業費は約五千万円を見込んでいます。

### 火事が心配でした



西田利和さん

広い道路がないため、火事の際に心配で

したが、道路ができれば安心です。また、この地域は排水が悪く不衛生でしたから、下水路が造られることも喜んでいますが、全家庭が工事の恩恵を受けられるよう期待しています。（49歳・中井組長）

# 専用集出荷場を建設 農作物の扱い一手に



農協が建設している農作物集出荷場兼農機具格納庫（中川辺の大北地区で）

中川辺の大北地区で、農作物集出荷場の建設が進められています。農協が事業主体になって行っているもので、農機具格納庫の役割も兼ねています。

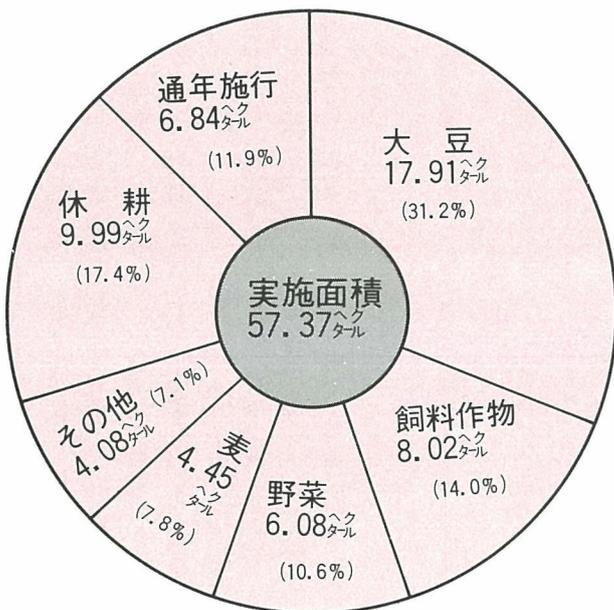
農作物を扱うには不適當でした。そこで専用の施設を造ることになり、昨年十二月中旬から建設にかかりました。

施設内には大豆選別機、コンバイン、トラクターなどの農機具を納めるスペースも有しています。用地整備費、フォークリフトなどの購入費を含めた総事業費は二千三百七十四万円余りで、町からも補助を予定しています。施設が完成するのは三月下旬の予定です。

これまで農協には専用の集出荷施設がなく、肥（飼）料倉庫で作業をしてきました。このため衛生面で問題が多く、

町内全農家九百七十六戸を対象に、収穫した大豆、イチゴ、野菜などの農作物の集出荷を一手に引き受けます。

## 56年度作物別転作実施面積



## 達成率は108.2%

### 56年度転作実績まとまる

作物は大豆、飼料作物、野菜、麦など。転作面積の中には通年

主な転作

比久見 四・八四 下吉田 三・二四 下麻生 一・二七

五十六年度の町内転作実績がこのほどまとまりました。同年度の転作面積は目標の五十三ヘクタールに対して五十七・三七ヘクタール。達成率は一〇八・二%でした。

五十七年度も五十六年度と同じく五十三ヘクタールの転作が町に割り当てられています。地区別割り当て面積は次のとおり。（単位ヘクタール）  
▽上川辺 五・四八 石神 四・七〇 中川辺 九・〇二 西栃井 五・〇八 下川辺 二・六〇 〇〇 鹿塩 五・八四 下飯田 二・八三 福島 四・七〇 比久見 四・八四 下吉田 三・二四 下麻生 一・二七

## 57年度も53ヘクタール

施行（土地改良）分も含まれています。

# 26点の健康標語集まる

「衛生カレンダー」などで活用



健康標語を載せた「衛生カレンダー」

## まちかど

町住民課衛生係が先ごろ、町の健康維持・増進活動の一環として健康標語を募集したところ、

あの人  
この人



平岩義二さん 長年にわたって消防活動に尽くした功績が認められ、2月10日、東京

の日本消防会館で、日本消防協会から精進章を受けました。(53歳・中川辺Ⅱ町消防団長)

桜井直美さん このほど開かれた「県小中学校児童生徒はがき版画コンクール」で、佳作に入賞しました。(10歳・西栃井Ⅱ西小四年)

山田田鶴さんら 中央公民館へこのほど、次のみなさんから図書寄付がありました。(敬称略)

山田田鶴(中川辺) 平野英子(福島) 井戸芳子(上川辺) 後藤陽子(石神)

成瀬修三さん このほど開かれた町ソフトボール審判協会役員会で、57年度の審判長に選ばれました。(57歳・中川辺)

審判長以外の役員は次のみなさん。(敬称略)  
▽副審判長Ⅱ岩田嘉多(中川辺) 井戸康利(鹿塩)▽会

計Ⅱ田口仁一(石神)▽審判員Ⅱ井戸芳正(同) 遠藤利彦(中川辺) 小原幹雄、可児久雄、加藤喜久男、小森重道、高井玉夫(比久見) 佐伯嘉宏、都勝、村瀬忠俊(下麻生) 田原文治、橋本貞男(西栃井) 星野清美、森田昌幸(下川辺) 横山義治(福島)

ろ、大倉小夜子さん(五八)Ⅱ中川辺Ⅱら五人から二十六点の作品が集まりました。町ではこれらの標語を「衛生カレンダー」に掲載するなど、随時活用していく予定です。

寄せられた標語と作者は次のとおり。(敬称略)

▽健康で今日も明日もあさつても▽身も心も健康家庭に福が来る▽病院に来て知る健康のありがたさ▽あなたです！健康家族の責任者▽健康展私もある見学にⅡ大倉小夜子

▽億万長者も薬じゃ駄目よびんぼうしても健康よ▽金が有るとていばりんさるなどうせこの世は豆が勝ち▽何にも無いとてがっかりするなりつぱな健康してるじゃないか▽病んでみて日頃(ごろ)の健康思う時ぜいたく言えないぐち言えない▽健康を願う心は皆同じみんなです守ろう川辺の為(ため)に▽健康

家族に虫にげて今日もニコニコ恵比寿(えびす)顔▽行つていらいしやい元気でね西と東に手を振つて▽今は豆とて自まんすな門迄(まで)きとるぞ黒いやつ▽腰のばし手を上げて元気な体操一、二、三Ⅱ西栃井・星野花子(五五)

▽イライラムシヤクシヤ不健康の元▽健康は自分の心と足で作出すもの▽自分の体進んで受けよう健康診断▽子供の偏食なおすはお母さんの腕次第▽健康は働くかて(糧)わが家の財産▽節酒節煙でママにつこりパパ健康Ⅱ岡本明美(三三)

▽健康で築け我が家を我が町を▽検診を受けて安心明るい家庭Ⅱ同・佐伯和弘(三二)

▽健康は日常の生活規則から▽自分を知らうそして鍛えよう▽摂生は健康の良薬である▽暴飲暴食胃に負担腹は八分で今日も健康Ⅱ同・佐伯美佐子(五八)

## ミニ・ニュース

ゲートボールの新ルール学ぶ これまで地域によってまちまちだったゲートボールのルールが、4月から全国的に統一されることになりました。このため町では2月18日、役場会議室でルール講習会を開き、関係者に新しい規則を伝授しました。

この日は町内で審判の資格のある人など二十五人が出席、ゲートボールの指導をしている足立浩典老人相談員が、改正点などを説明しました。

これまで、ライン上に止まったボールはセーフでしたが、新ルールではアウトになるなど、変更は十三点に及び、受講者は熱心にメモを取っていました。

歌を歌ったりおしゃべりをしたり人気者インコのピー子ちゃん (比久見の神田博重さん方で)

# 歌も上手に歌うよ 人気のおしゃべりインコ

比久見



比久見の神田博重さん(四二)方で飼われているインコのピー子ちゃん、お話をしたり歌を歌ったりして、家中の人気者です。



渡辺由加ちゃん(2歳)＝中川辺 (勝司さん・千恵子さん長女)

元気で

スにいじめられていたところを、神田さんの妻、康子さん(三三)が家に連れ帰ったものです。試みに「ホーホケキョ」を教えたらすぐ覚え、以来たくさんの言葉をしやべるようになりました。

が専用コートで盛んに練習している話を聞くたびに寂しい思いをしていました。そこで赤坂会長と大脇岩雄副会長(モセ)が、同地区の常善寺住職、青井董祥さん(六四)と馬場清一さん(四八)に空き地の借用を申し入れました。これを聞いた二人は快く了承、区から補助金をもらって整地し、りっぱなコートを造りました。

## 下吉田に2つのゲートボール場

下吉田地区にこのほど、二つのゲートボール場が相次いで完成し、同地区福寿会(赤坂孝平会長)のお年寄りたちが練習に励んでいます。写真。

これまで同地区にはゲートボール場がなく、他地区の福寿会



バドミントン・卓球教室 始まる 町教育委員会はこのほど、バドミントン教室と卓球教室を相次いで開講しました。ともに川辺中体育館で毎週一回、夜7時から9時までで、五回開催の「短期促成コース」。

バドミントンは2月17日から「授業」を開始。吉田隆義さん(三三)・福島(平)田島子さん(三〇)・中川辺(平)らの指導で、二十五人の受講者が3月17日まで勉強しています。卓球は2月20日から3月20日まで。武市金銅さん(四三)・上川辺(二)・佐伯五生さん(三九)・下麻生(二)らが三十一人の「生徒」を教えています。

## 牛乳ドレッシング

### サラダ

サラダに使うマヨネーズやドレッシングにもいろいろあります。牛乳で作るこんなドレッシングはいかがでしょう。一度お試しください。

【材料(五人分)】牛乳一

二五cc、卵黄二十グラム、小麦粉十七・五グラム、バターまたはサラダ油四十グラム、酢大さじ一杯

## 今月の料理



と三分の二、砂糖大さじ一杯と五分の四、塩小さじ二分の一、コシヨウ少々、溶きがらし二・五グラム、ジャガイモ二百

五十グラム、グリーンピース二十五グラム、ニンジン二十グラム

【作り方】①なべにバターまたはサラダ油を熱し、小麦

粉を入れ、いためて牛乳を加えます②卵黄をよくときほぐし、①に加えて火を通します③②に塩、コシヨウ、砂糖、溶きがらしで調味します④ジャガイモは三ツ角に切り、ニンジンはイチヨウ切りにし、それぞれゆがき、グリーンピースは熱湯を通し③であえてできあがりです。この中へ抹茶を入れて、グリーンサラダにするのもいいですね。

# 募 集 し ま す

## 通信制高校生徒

県立華陽高校は、通信制高校入学者を募集します。

### ◆入学条件

▼中卒者  
●書類選考  
▼中学校を卒業していない人  
●簡単な試験  
▼高校中退者  
●書類審査（いずれも年齢は問いません）

### ◆経費

年間約一万円（入学時に納入）

### ◆締め切り

4月14日  
一部の科目だけ勉強したい人のために「一部科目履修コース」もあります。

### 〔問い合わせ〕

〒500 岐阜市大縄場三十一、県立華陽高校（電0582・52・2121代）

## サンケイ新聞奨学生

### ◆応募資格

京阪神、奈良、和歌山、滋賀の大学、専門学校、予備校へ通学希望の二十五歳以下の男子

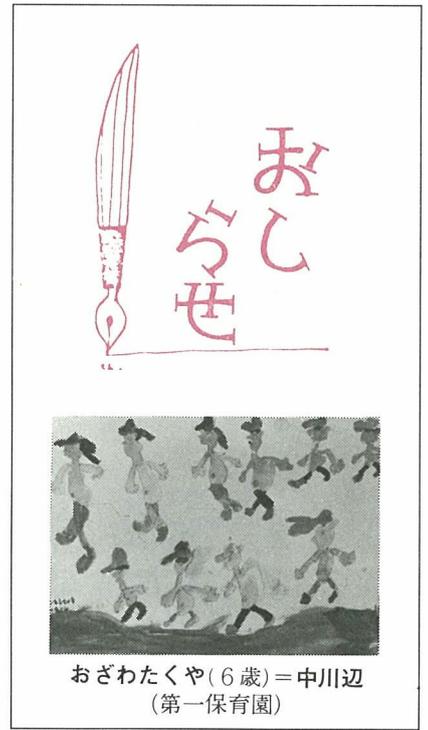
### ◆締め切り

3月31日

### ◆奨学金の返済義務なし

〔問い合わせ〕

〒530 大阪市北区梅田二丁目四番九号、サンケイ新聞奨学会（電06・343・1221、内線4571）



## 年金

### ★国民年金保険料が五千二百円に

四月から一か月分五千二百二十円になります。老齢年金受給者が増え続け、また年金額が物価上昇などに合わせて毎年増額されるため、保険料を納め忘れていると、障害年金や母子年金、老齢年金が受けられなくなったりします。必ず期限までに納めてください。生活が苦しくて納められない人は、保険料免除制度もあります。▽問い合わせ

役場住民課国民年金係（電2511代）

### ★戦没者などの遺族に弔慰金

戦没者などの遺族に対する特別弔慰金の請求は5月7日までです。次のいずれかに当たるかたは役場住民課（電2511代）へおたずねください。①昭和50年4月1日から54年4月1日までに、死亡などによって公務扶助料、遺族年金などの受給権者がなくなった遺族で、次のどれかに当てはまる場合▼昭和6年9月18日から12年7月6日までに公務で傷病にかかり、このため死亡した軍人▼12年7月7日以後、公務または勤務に関連して傷病にかかり、このため死亡した軍人、軍属、準軍属の遺族②50年4月2日から54年4月1日までに、弔慰金の受給権だけを得た遺族③旧陸海軍部

## 郵便局



### ★留守家庭の書留や小包は郵便局で保管

書留郵便物や小包郵便物などは、配達先が留守の場合、郵便局へ持ち帰ります。このとき、留守のため配達できなかった旨を記した「不在配達通知書」を郵便受け箱などに入れておきます。持ち帰った郵便物は、最初に配達した日の翌日から十日間郵便局に保管しますが、その間に申し出のないときは差出人に送り返します。保管した郵便物を局の窓口で受け取る場合は「不在配達通知書」のほか、健康保険証など受取人であることを証明できるものを持って局へお出かけください。留守郵便物の場合は印鑑も必要です。再配達を希望する場合は「不在配達通知書」の所定欄に配達希望日（時刻は指定できません）を記入してポストに入れていただくか、電話（2715）で連絡してください。

## 農業



### ★農地転用事前協議の受け付けは3月末まで

農地転用が一、二年の間に必要な場合は、役場産業課と土地改良区（役場内）で事前協議をしてください。今回の受け付けは3月末日までです。農地転用の手続きは相当期間がかかりますので、転用しようとするかたは至急申し出てください。▽問い合わせ

役場産業課（電2511代）

## 情報



### ★「西〳〳井」が「西〳〳井」に

これまで一部で「枋」の字を使っていた同地区の名称が4月

1日から変わります。より一般的な「枋」の字に統一するもので、今後は戸籍などでも新字体を使用します。

### 57年度職業訓練生

県立美濃加茂高等技能専門学校は、57年度訓練生を募集しています。

◆募集科目 自動車整備、電気工事、建築

◆募集人員 若干

◆応募資格 高卒程度の学力のあるかた（3月卒業見込みを含む）

◆訓練期間 一年

◆授業料 無料

◆募集締め切り 3月31日

### 国鉄



#### ★踏切事故防ごう 名古屋鉄道

道管理局管内で昨年4月から今年1月までに起きた踏切事故は二十五件。このうち六件が1月に集中し、死者一人を出しています。こうした事故をなくすため、遮断機や警報機のない踏切でも必ずいったん停止して、安全を確認して渡ってください。

### 手続き



#### ★建設工事など競争入札参加

資格審査申請 57年度に町が発注する建設工事などに入札参加を希望する業者は「競争入札参加審査申請書」を、3月20日までに役場土木課へ提出してください。申請書は「審査手続きの簡素化に関する申し合わせ」による統一様式で、県土木部などに提出する書類と同じ様式です。用紙は美濃加茂市太田町、可茂建設業協会で購入しています。

### 法



#### ★五千平方メートル以上の土地取引は届け出を 国土利用計画法で

と心臓やじん臓に負担がかかりますし、脳卒中の原因にもなりますから、軽視は禁物です。もともと血圧は、気温や運動、精神的ストレスで高くなると心臓やじん臓に負担がかかります。関係があるといわれています。塩分のとりすぎを防ぐには、おかずの味つけを薄くするなど、ふだんから薄味の習慣をつけることがたいせつです。

### 保健だより



## 摂取量一日十グラム以下 高血圧予防に塩分を控える

成人病は日常の生活に気がついたり、定期的に健康診断を受けることで、かなり予防できます。成人病についての知識を高め、早期発見、早期治療に努めましょう。

成人病の代表的なものとしては、脳卒中、ガン、心臓病、高血圧、糖尿病が挙げられます。このうち高血圧は、それだけでは死に至るとい病気ではありませんが、長く続くと何度測っても高いときは要注意です。

は、一定面積以上の土地取引に

は、一定面積以上の土地取引に届出を義務づけています。本町の場合、五千平方メートル以上の取引をするときは、事前に届出が必要で、個々の取引面積は小さくても、合計すると五千平方メートル以上になる場合や、建物や立木を土地といっしょに取引するとき、売買・代物弁済などの予約をするときにも、届出が必要で、契約を結ぶ六週間前までに、知事あての届出書を役場へ出してください。用紙は役場企画室にあります。無届けで取引すると、六か月以下の懲役または三十万円以下の罰金に処せられることがあります。

### 職場



#### ★住宅資金・生活資金貸し

す 県労働者信用基金協会では、労働組合のない工場や商店で働く人たちが、労働金庫からお金を借りるときに保証を行っています。借り入れ申し込みのできるのは、現在の職場に一年以上勤めているかたです。借入限度額は住宅資金が一千万円、生活資金が五十万円。▽問い合わせ 〓県労働者信用基金協会（電話 582・47・4741）

### おめでた おくやみ

（1月中の届け出）

〔出生〕 〓上から住所、出生

児、父親、続柄の順

上川辺 坪内 信也 正行 三男

石 神 加藤 侑子 栄治 長女

中川辺 松岡 祐紀 秀明 長女

西栃井 林 卓也 五月 二男

下吉田 馬場 崇行 保夫 長男

〔結婚〕

静岡市 新岡 豊明

〓中川辺 遠藤 兼美

美濃加茂市 赤塚 薫

〓福 島 長谷川由美子

豊田市 大政 信隆

〓比久見 横山 裕子

〔死亡〕 〓上から住所、死亡

者、年齢、世帯主の順

上川辺 清水 林作 89歳 実

石 神 平岡 洋平 1〓日出男

〓 平岡 順一 73〓 本人

中川辺 遠藤 義雄 84〓 本人

西栃井 橋本はるゑ 81〓 桂造

鹿 塩 加藤 静子 78〓 孝義

町史編さん室だより



— その75 —

地名の変遷と由来 (18)

【下麻生村】江戸時代初期

(一六〇三)から明治二十九(一八九六)までの村の名前で、当初は麻生村と書いていた。永禄八年(一五六五)の県(あがた)神社棟札に下麻生郷との名があり、慶長十四年(一六〇八)の同棟札には、麻生村との記録がある。地名の由来は、往古この地域は麻の産地であったことが俳原(はいばら)観音縁起に記述されており、それ起因している。領主は岐阜城主二階堂氏から、美濃守護土岐・斉藤両氏を経て、金山城主(兼山)森氏となり、関ヶ原戦役以降は名古屋藩領となった。延享五年(一七四八)に作

成された下麻生諸事帳によれば、総石高は三百三石であり、家数は二百四十六軒、人口は千四十人となっている。御船役、漆(しつ)役、茶役などがあり、漆や茶が相当数収穫されていたことが推定できる。下麻生村は、綱場の関係から人の出入りも多く、そのため神社なども数多く設置されていた。俳原観音をはじめ長橋・高円寺観音、神社は県・神明・日吉など、寺院は大雄・臨川・普門、常主・真蔵・麻生の各寺があった。

飛騨木材の流木の歴史は古く、享禄元年(一五二八)に川下げの木材に通行税ともいえる役銀を徴収した記録がある。その後、下麻生綱場の設置とともに、いかにに組みまれるようになった。

人口は、明治五年が戸数二百四十九戸、人口九百九十六人、大正九年には四百五十七戸、二千三百人であった。しかし分離・合併により、昭和五十年には二百七十一戸、千五十七人と減少した。

下麻生村は明治二十二年に麻川村となり、同二十六年には再び下麻生村に復帰した。(木下 尚年)

放任せず助言べりいは

なんでも言える親子の間柄が望ましいといっても、友人並みに、とはいかないようです。親子の会話では、どうしても命令や禁止の言葉が多くなりがちです。



「手を洗いなさい」「そんなことをしてはいけません」——親にしてみればあたりまえのことを言っただけなのに「お母さんは口を開くと文句ばかりだ」「お父さんと話す」と怒られているようで嫌だ

らいは与える必要があります。子供が何をしているのか絶えず注意し、困ったり悩んだりしているようなら、たわいのない話から切り出すなどして、相談に乗ってやるようにしましょう。その際、親にしてみれば子供の悩みがどんなにささいなことに思っても、頭ごなしに「バカだね、そんな心配しているの」などは、くれぐれもおつしやらないように。子供が自分の心の殻を閉ざしてしまうことにもなりかねません。

中学生の川柳

初詣で寺の参道木漏れ日の  
斑を踏みながら嫁と歩みぬ 牧田 玉枝  
欄干の元に生えたる夏草の  
数あまたなり山川橋は 神田 繁子

模擬テスト家へ帰れば涙が出

わが思い日々盛り返しこの厨  
窓に明るき初日さしくる 岩井三千代

テストを見家に帰れぬ思いなり

洋風の登りてゆくを目で追えば  
上弦の月白く浮きいぬ 長瀬 宗子

体重がふえたとさわぐ測定日

花嫁のやわきべールに手のふれて  
花束受くれば笑みし目に会う 横山寿子

授業中となりとしゃべればあてられる

初日受け岩場におわす地藏様  
パッチワークの帽子新し 遠藤 正枝

成績のカード見せれば親不孝

母の喜寿祝いで集いしはらからの  
語らう部屋に初日満ちみつ 松岡 久美

成績を見るたび増える母のしわ

おみくじを結びて白く花咲ける  
社に晴着の乙女等の群れ 山田 君子

あてずっぱたまには一つあっている

行き詰まる道やも知れぬと息は言いつふり  
むきもせで発ちて行きたり 赤坂富美子

迷い子は母が来るまで泣きわめき

■わたしたちの作品

平岡 守

加藤 高伸

井戸 恵

山内 良江

長沼 笑美

山口 直子

田原 直美

佐伯 素子